

開催日	平成24年7月10日(火)13:30~15:30 ビクトリービル3F
参加機関・担当者	別紙の出欠簿を参照
主な議題	1.自己紹介 2.進路状況報告 学校から 進路状況報告 日中活動機関から 3.その他
会議記録	<p>1.自己紹介</p> <p>2.進路状況報告 学校から 資料に基づいて各学校から南区在住の卒業生について説明を実施。</p> <p>進路状況報告 日中活動機関から 各事業所から春の実習や秋の実習の申し込みなどについて説明。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・むつみ:今年度は現時点で1名の申込みのみ。 ・めざみ:今年度は現時点で0名の申込み。9月に新事業所立ち上げなので、各所1~2名の受け入れは可能との報告があった。 ・ぼれぼれ:今年度は現時点で3名の申込み。次年度4月からは1~2名の受け入れは可能。 ・ラフォーレさくら:6月から新所長が着任。現時点では次年度からの新規利用者受け入れは考えていないとの事。 ・あいの木:今年度は現時点で5名の申込み。きょうしんについては生徒と事業所のマッチングが良好との事。さらなる受け入れについても検討可能との話がある。 ・こそあど・ぐるん:知的1名、重心1名の実習を受けている。 ・とんとこい・みなみ:春4名の実習を受けている。秋については現時点で若干名の申し込みがある。 <p>・その他の意見:最近は進路実習よりも、現2年生の保護者からの申し込みでの見学が大変多くなっている状態であるという意見が多く出されている。学校側からは、自主的な見学を保護者に勧めているとの話が出ていた。</p> <p>また、進路として受け止める側の都合で並行通所になってしまう事の問題や、親の思いと、本人の状態とのギャップについての話について意見交換が行われている。</p> <p>・サンクステンプ:進路ではなく、就労という事での意見が出ている。生活面のレベルが就労レベルに来ていない方が多い。生活が安定していて初めて働くという事が実現できる。という話や、作業技術ではなく就労意欲を在学中に醸成して欲しいという事、将来の生活を見据えた支援が必要であり、多機関で本人の生活を支えていく事の重要性について話が及んでいた。</p> <p>3.その他 次回の進路懇談会はH25.1.22(火)に設定。内容としては、今回の資料の中で進路が決定していない方の支援について具体的に協議していく事を確認している。</p>
今後の課題	